

津和野町の歴史文化基本構想の概要

島根県津和野町



歴史文化基本構想の概要

はじめに

(構想の背景と目的、調査の視点など)

大字ごとの調査員(歴史研究団体など)による調査、専門家による調査、町による調査
公民館単位の文化財の把握(ワークショップ)

第1章 津和野町の文化財の総合的な把握

(文化財の状況、特色と価値、問題点・留意点、課題など)

第2章 保存・活用の基本理念と目標

**“野”“山”“街”と山間(山海)交流の津和野文化を、
開明の気質を再認識して、守り、生かす**(フレーズは検討中)

第3章 関連文化財群の設定と保存・活用の方針

文化財の特性・関連性等を踏まえ、テーマを設定

- ・藩校養老館と多彩な人材の輩出
- ・中世・近世の山城群
- ・天領と鉱山と産業文化遺産など

第4章 歴史文化保存活用区域の設定と保存・活用の方針

文化財の立地・特性等を踏まえ、区域を設定

※この後に説明

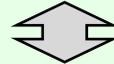
第5章 地域ぐるみで取り組む文化財の保存・活用

(体制づくり、協働による取組展開、重点的な取組とプログラム)

津和野町の文化財の特色と価値に関わる主な内容と構成

<全体的な特色と価値>

- 山間の“小さき”存在から生まれた多彩な歴史文化(小さな盆地・平地部、小さな藩)
- 開明の気質と風土が培ってきた歴史文化
- 先史時代から現在までとぎれることなく存在する文化財



街

- 近世山城・津和野城跡と城下町遺跡、街並みの一体的な構成
- 武家・商家などの歴史的建物の存在と街並み
- 街中の水の文化と庭園 など



相互に関連・影響・交流

- 手段(交通): 街道、川(舟運)
- 担い手: 人、牛馬、舟等
- 伝わる・動くもの・こと: 材料・産物、労働、貨幣、情報・文化、知恵・技術等



野

- 田園集落、棚田などの多彩な文化的景観
- 街道と舟運の存在と結節
- 清流高津川と生業・暮らしの文化(アユ漁、カニ漁、焼きアユ等の加工品など) など

山

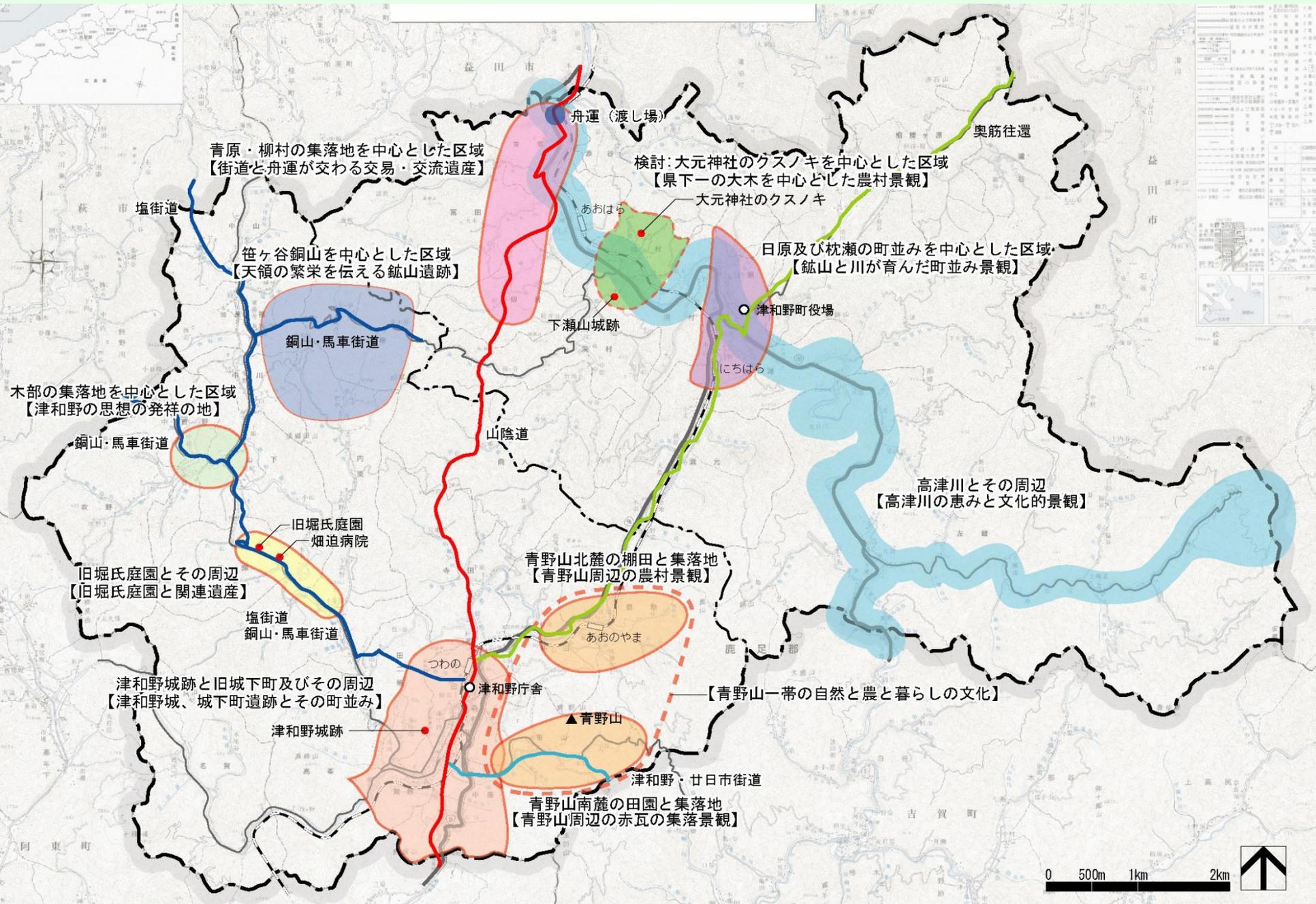
- 数多くの鉱山の存在と天領の歴史文化
- 鉱山経営で生み出された建造物と近代化遺産
- 数多くのたたら場の存在や中世山城群
- 山・源流の産物(木材、ワサビなど) など

歴史文化保存活用区域の設定の考え方

津和野町は山間に位置し、個々の集落が単独で周辺環境とあいまって特徴ある文化的環境を形成しており、それぞれが街道や河川などを通じて相互に密接に関連しあっている。保存活用区域として設定するためには、核となる指定文化財(今後その価値を明らかにし、指定すべきものも含む)や、関連文化財の一部を含み、**特長ある歴史文化の継承と文化財の保護・活用が図られることが必要**となってくる。

こうしたことを踏まえ、津和野町においては、次のような基本的な考え方のもとに、**歴史文化保存活用区域を設定する**。

- コンセプトに基づいていること“**一貫性**”
- 文化財が相対的に集積していること⇒指定文化財(国・県・町指定:今後指定を目指すものも含む)または関連文化財群の一部が含まれていること“**存在性**”
- 対象区域が津和野の歴史を語る上で地域特有の歴史文化を有し、指定文化財や関連文化財群と密接に関連して、一体として保護の対象となるべき対象が多数存在すること“**関連性**”
- 周辺環境を含め文化財を核とした文化的な環境づくりが可能であること“**発展性**”





富田

馬頭観音
大庭又三郎の碑

小瀬



大庭政世徳碑

板垣甲斐守の墓

荒神森と墓地

堤田のため池

石碑狛犬
大元神社の樟

港村

観音さま

津和野町



星の子坊



三渡八幡宮

三渡八幡宮拝殿軒下彫物
三渡八幡宮の例大祭
猿田彦大明神
社叢
板絵
戸隠神社

六部の供養塔

カブトエビ
ホウネンエビ
イズモコバイモ
コロビ

堤田公民館

畑村の地芝居

畑小学校跡

夫婦岩
社地蔵古墳

日原カトリック

堤田の盆踊り

河村

宝泉寺
柳塚

Honda Cars

石炭山
野口鉱山跡

珍本

宗栢監守禅師の墓

山回線

鶴岩

比治のげんごろう

下瀬山城



～県下一の大木を中心とした農村景観～

保存活用(管理)計画の策定の考え方

(1) 保存活用(管理)計画の役割と位置づけ

保存活用(管理)計画の役割・位置づけを明らかにする。

(2) 保存・活用の施策とその展開

基本構想で示した方針等を受け、内容・担い手などを掘り下げるとともに、手法(文化財保護法、景観法、歴史まちづくり法、事業制度など)を明らかにする。

その中では、歴史的風致維持向上計画(歴史まちづくり法)の策定も方向づける。

(3) プロジェクトの検討(例)

- | | |
|-----------------------|----------------|
| ①津和野城跡石垣整備・藩邸整備・活用プラン | ②藩校養老館整備・活用プラン |
| ③高津川の文化的景観保存・活用プラン | ④笹ヶ谷銅山整備・活用プラン |
| ⑤山陰道整備・活用プラン | ⑥城下町伝統文化再生プラン |

(4) 具体的プログラムの設定

短・中・長期ごとに取組(施策)をプログラム化する。

取組(施策)のねらいや関連性、進める手順を明らかにする。

(5) 計画推進の課題の明確化

本計画を具体化するために、取り組んだり、乗り越えたりしなければならない事項とそれへの対応方向(具体化に向けての課題)を整理する。